

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	教育総務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実				
分野別方針	(8)安全・安心な教育施設の整備		実施計画事業	1)教育施設整備事業(No.20)				
予算等事業名	二宮中学校施設管理運営経費							
目的	学校運営の充実及び安全の確保につとめる。							
内容	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。							
根拠法令・条例等	学校教育法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績							
中間評価との相違点							
事業指標(数値指標)	0						
前期(27年度)目標値	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】						
単位:							
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	学校を適切に運営し、安心して教育を受けることができる環境を作る。			

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		3,366	3,310				
財源内訳	一般財源	3,366	3,310				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 学校教育法第5条による。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 学校教育法第5条による。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 児童生徒が安心して教育を受けることができる環境を整えている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 学校教育に関して効率性に重点をおいて評価するのは馴染まないが、適切に運営されている。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 学校の運営について、二宮町における教育に対する考え方を元に、適切な予算措置を行う必要がある。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	学校の運営について、二宮町における教育に対する考え方を元に、適切な予算措置を行う必要がある。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	経常的な経費であるが、限られた予算の中、さらに適切な予算執行に努める。		
今後の方向性	予算の内容を精査。算定方法を再検討。		